

新婦人しんぶん

新日本婦人の会目的

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもりまします。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせまします。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放をかちとりまします。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてまします。

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです。あなたも一緒に

◆次回の発行は、9月12日号です。

今週の紙面

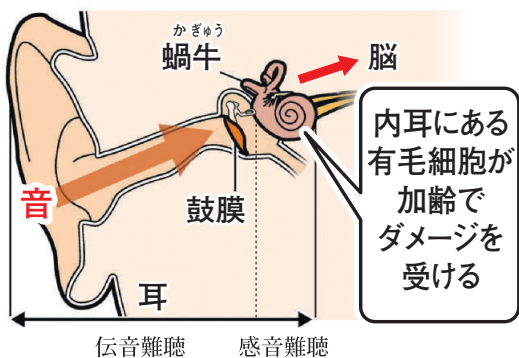
- 2面 女性ニュース ■3面 読者のページ／まんが／俳句 ■4・5面 原水爆禁止世界大会「女性のつどい2026」／女性 働く ■6面 農に生きる／私のまちですすむ大軍拡／時事・クローズアップ ■7面 ホットライン／主張／母の歴史



大阪・八尾市 間野窪民子(いんのくぼみこ)

「聞こえづらい、を あきらめないで 加齢性難聴の上手な乗り越え方

加齢性難聴の主な原因



聞こえていますか？ 難聴の程度

難聴の程度	聞こえ方
正常(健聴)	補聴器は必要ないでしょう
軽度 25db～39db	遠くの声、小さな声が聞きづらい
中等度 40db～69db	普通の会話がところどころ聞きづらい
高度 70db～89db	普通の会話が聞き取れない
重度 90db以上	大声でも聞き取れない

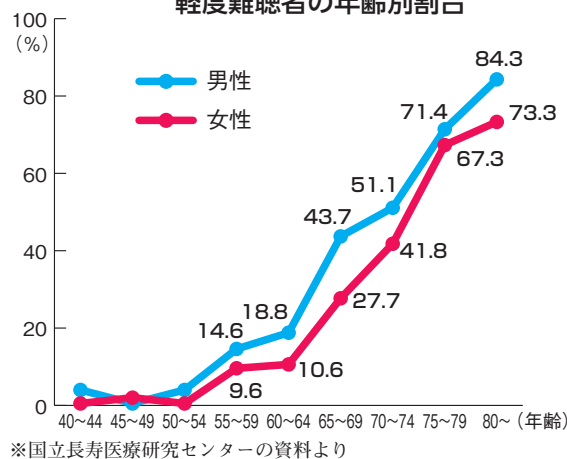
杉浦彩子氏の資料より作成

内耳の老化が原因

加齢性難聴とは、内耳を中心とした耳の老化で、すすむ感音難聴全般をさす病名です。耳の奥にある内耳(左図)は、音を電気信号に変えて脳へ届ける大事な場所です。そのために、

カツムリのような形の蝸牛(かき)の中で働くのが有毛細胞です。加齢性難聴は、この有毛細胞の劣化がメインとなっておこると考えられています。さらに、糖尿病や高血圧など動脈硬化によって血流障害が起こると有毛細胞に栄養や酸素が行き渡らなくなり、脳へとつ

65歳から急増 誰にも訪れる加齢性難聴 軽度難聴者の年齢別割合



誰にも訪れる

部分的に聞き取りにくくなる軽度難聴は、早い人では40代から始まりま

耳も脳も鍛える

加齢性難聴は、手術などの治療の選択肢はありません。補聴器を使つての「リハビリ」治療が大切になります。難聴が、認知機能低下や認知症のリスクを高め

毎日「使う」大事さ

有毛細胞は摩耗してしまつたらよみがえりませんが、神経細胞は「可塑性」があり、神経細胞同士の間は年々変化することがわかっています。「補聴器をつけても騒がしいだけ」という声をよく聞きますが、補聴器はメガネのように、つけたその日から効果があらわれるわけではありません。(2面へ)



刈谷きここのクリニック院長 (愛知・刈谷市)

杉浦彩子さんに聞く

すぎうらさいこ 医学博士・心療耳科医。名古屋大学医学部卒業。同大学大学院で聴覚を中心に臨床・研究に携わる。国立長寿医療研究センター勤務を経て、現職。著書に『驚異の小器官 耳の科学』(講談社ブルーバックス)『誰にも訪れる耳の不調・難聴を乗り越える本』(さくら舎)



「あつ、聞こえる！」—さんの体験より

会話がところどころ聞こえなくなっていたIさん。補聴器相談医の診断を経て、認定補聴器技能者の説明を聞きながら、初めて補聴器を試しました。補聴器をつけたとたん、「あつ、聞こえる！」と明るい声に。同時に、「エアコンの音や自分の声がうるさい」との感想。音量を調整してもらい1週間試すことにしました。数日後、Iさんに感想を聞くと、「大きかったテレビの音量が18～20程でOKに。講演会でマイクを使ったお話も違和感なく聞こえました。周囲の音にも少しずつなじんできています」とのこと。補聴器の購入を決めました。「高価なことが悩み」と話します。

